

浜岡原子力発電所周辺の環境放射線測定結果について(続報)

2011年5月19日

当社は、浜岡原子力発電所の敷地境界付近での環境放射線量の測定として、モニタリングポストにて連続監視をおこなっています。また、2011年3月14日より環境の放射線量の監視として、空気中のちりやほこり等のサンプリングをおこなっています。

以下に、モニタリングポストの指示値および2011年5月12日～5月18日まで連続採取した試料の分析結果をお知らせします。

なお、環境放射線量の測定は、約1週間連続採取した結果を週1回の頻度でお知らせします。

1 浜岡原子力発電所敷地境界付近のモニタリングポスト指示値

2011年5月19日13時現在のモニタリングポスト(No.1～No.7)の指示値は、35～41ナノグレイ^{※1}/時であり、自然放射線による変動範囲で有意な変動はありません。

なお、当社ホームページでは、モニタリングポストの指示値(過去2日間および30日間)を閲覧可能です。<http://www.chuden.co.jp/hamaokastate1/RealMonitorPost.html>

2 採取した試料の分析結果

2011年5月12日～5月18日まで連続採取した試料を分析した結果、人工放射性物質は検出されませんでした。

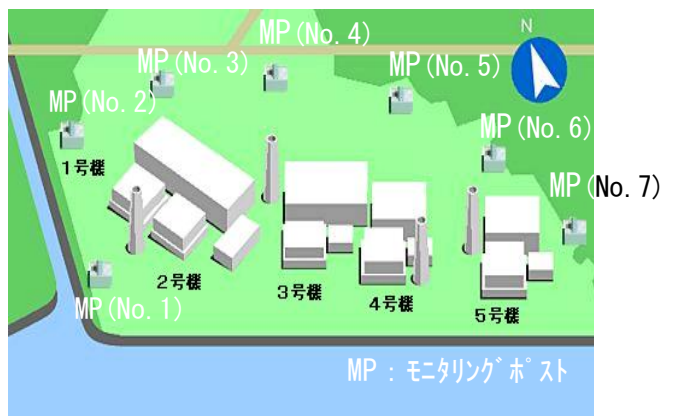
単位: マイクロベクレル^{※2}/立方センチメートル

測定箇所 採取 期間	佐倉三区	桜ヶ池公民館
対象核種 ^{※3}	5月12日9時25分 ～5月18日9時15分	5月12日9時45分 ～5月18日9時30分
マンガン 54	検出されず	検出されず
鉄 59	検出されず	検出されず
コバルト 60	検出されず	検出されず
ジルコニウム 95	検出されず	検出されず
ニオブ 95	検出されず	検出されず
ヨウ素 131	検出されず	検出されず
セシウム 134	検出されず	検出されず
セシウム 137	検出されず	検出されず
セリウム 144	検出されず	検出されず

モニタリングステーション位置図

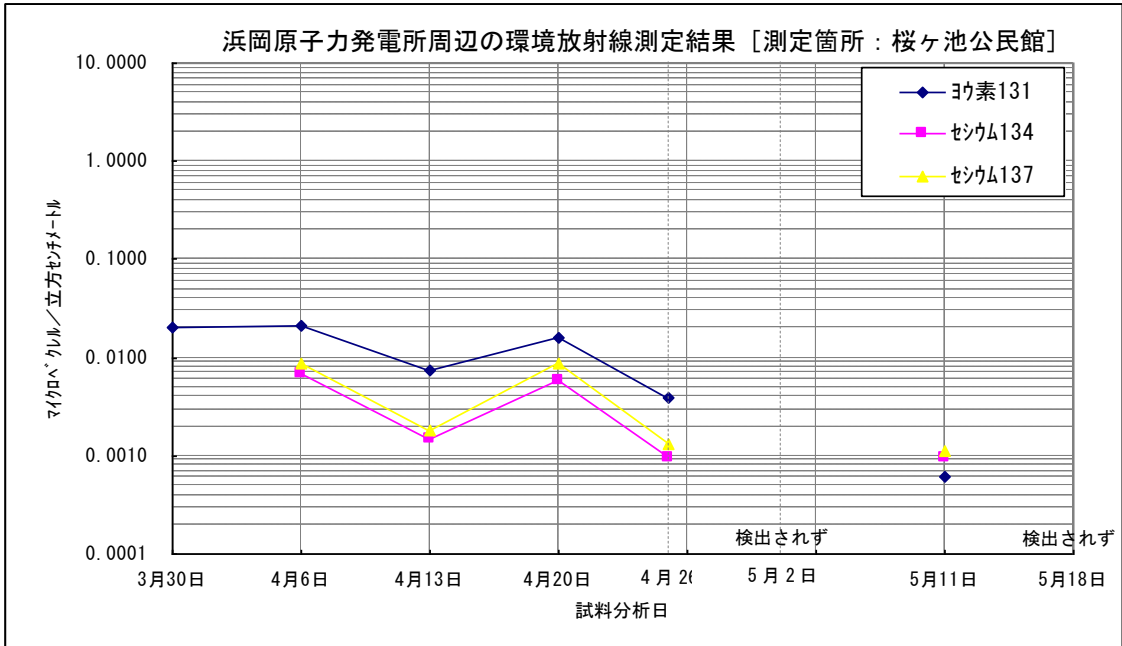
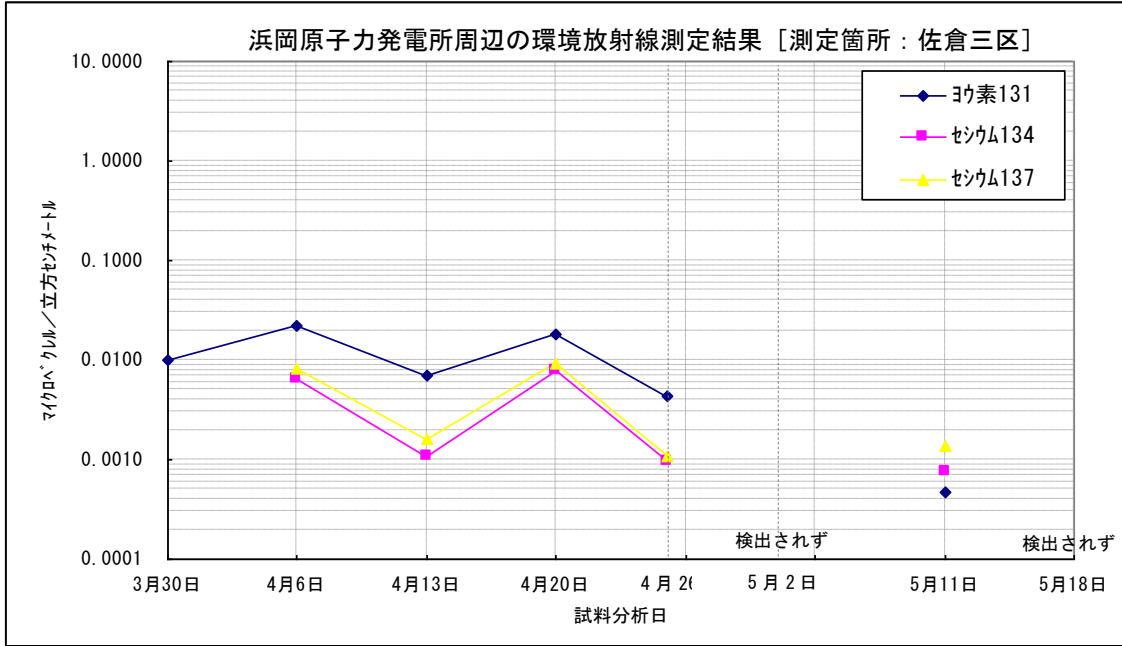


モニタリングポスト位置図



- ※1 グレイとは、放射線が物質に当たったときに、その物質に吸収されたエネルギーの量(吸収線量)を表す単位です。また、「ナノ」とは、単位の前につけて、その大きさを表し易くするための接頭数詞で10億分の1を表します。
- ※2 ベクレル(Bq)とは、放射能の強さを表す単位であり、1秒間に1つの原子が放射線を出すとき、1Bqの放射性物質があることを意味します。また、「マイクロ」とは、単位の前につけて、その大きさを表し易くするための接頭数詞で100万分の1を表します。
- ※3 対象核種は、静岡県環境放射能測定技術会が定める核種分析の評価対象核種のうち、ガンマ線放出核種を示す。

[参 考] 浜岡原子力発電所周辺の環境放射線測定結果の推移



以上